

交野市教委ニュース

第264号 令和8年6月17日発行

自分たちの手で収穫の喜びを！ 「じゃがいも掘り」

交野市教育センター内に設置されている児童・生徒支援ルーム「グレープ」では、子どもたちが自分自身のペースで過ごし、社会とのつながりを感じられるよう、多様な体験活動を取り入れています。最近の「グレープ」での生き生きとした活動の様子をお伝えします。

大切に育ててきたじゃがいもが収穫の時期を迎えました。子どもたちは土の感触を楽しみながら、大きささまざまなじゃがいもを丁寧に掘り起こしました。自らの手で「やってみる」経験を通して、子どもたちの達成感や自己有用感を育てています。



大きさはいろいろですが、
たくさんじゃがいもが採
れました！



ミニトマトも大きく なっています

子どもたちが植えたミニトマトの苗も、ぐんぐん大きくなり、実を付け始めました。赤くなり収穫できることを楽しみにしている様子です。



自分たちでプランター をデザイン！

まなび舎整備課の職員が作成した特製のプランターに、子どもたちが絵を描きました。秋に向けてさつまいもを植えました！

